

調達要求番号：07-1-4019-0002-0001-00

海上自衛隊仕様書			
物品番号等	—	仕様書番号	SKS-9-00004
名称	高圧電力の需給	防衛大臣承認年月日	—
		作成年月日	令和7年2月7日
		改正年月日	—
		沖縄基地隊本部管理科	

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、海上自衛隊において契約する高圧電力の需給について規定する。

1.2 引用文書等

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、関連文書については、この仕様書に規定した事項の理解を助けるためのものであり、この仕様書の一部をなすものではない。

a) 引用文書

法令等

国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（令和4年2月25日閣議決定）

海上自衛隊契約規則の実施に関する細部（海幕経第183号27.3.18）

b) 関連文書

法令等

電気事業法（昭和39年法律第170号）

電気事業法施行令（昭和40年政令第206号）

電気事業法施行規則（平成7年通商産業省令第77号）

海上自衛隊契約規則（平成27年海上自衛隊達第4号）

2 製品に関する要求

2.1 要求仕様及び予定電力使用量等

要求仕様及び予定電力使用量等については、調達要領指定書によって指定する。

2.2 需要場所

沖縄県うるま市勝連平敷屋1920 海上自衛隊沖縄基地隊 管理棟受電室（付図1）

2.3 供給電気の種類等

供給電気の種類等は、調達要領指定書によって指定する。

2.4 履行期間

履行期間は、調達要領指定書によって指定する。

2.5 需給地点

需要場所における、防衛省が設置した引込線の第一支持点柱上気中開閉器の1次側端子

2.6 計量地点

契約の相手方が設置した計器用変成器の2次側

2.7 保安責任分界点

需給地点に同じ。

2.8 財産分界点

需給地点に同じ。

3 監督及び検査

3.1 監督

監督は、書類審査により実施する。

3.2 検査

検査は、書類審査により実施する。

4 契約超過金

官側が契約電力を超えて電気を使用した場合、契約の相手方の責めとなる理由による場合を除き、官側は、超過電力に対し、契約の相手方が定める約款による金額を、契約超過金として支払う。

5 その他の指示

5.1 提出書類

料金単価ごとの電力使用量が確認できる書類(社名及び責任者の印のあるもの。)各1部を郵送し、速報については、電力使用量が確定した翌営業日に郵送で検査官に通知する。

5.2 その他

- a) 契約においては、国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針(令和4年2月25日閣議決定)2.(1)にいう裾切り方式とする。
- b) 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、沖縄地区の一般電気事業者の定める標準供給条件を元に協議する。
- c) 官側には、フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備はない。
- d) 契約電力とは、契約上使用できる電気の最大値をいい、30分最大需要電力計によって計量される値を最大需要電力とする。

5.3 保全等

- a) 契約の相手方は、日本国籍を有し、日本国憲法及びその下に成立した政府を暴力等で破壊することを主張する団体等、その他を結成し又は加入し若しくは協力していない者を配置すること。
- b) 契約の相手方は、作業中及び運搬中の安全管理にそれぞれの関連する法規及び規則に従い、必要な措置を行う。
- c) 本件に関連して業務上知り得た秘密を、第三者に漏洩してはならない。
- d) 本作業実施中に官側施設及び器具等に損害を与えた場合は、契約の相手方が無償で原状に復元する。

6 疑義事項

この仕様書において疑義が生じた場合は、契約担当官等と協議する。

調達要領指定書	発 簡 番 号	
	調 達 要 求 番 号	07-1-4019-0002-0001-00
	調 達 要 求 年 月 日	
	作 成 部 課	沖縄基地隊本部管理科
	作 成 年 月 日	令和 7 年 2 月 7 日
品 名	沖縄基地隊高圧電力の需給	
仕様書番号	SKS-9- 00004	

指定事項：本調達は、次による。

2 製品に関する要求

2.1 要求仕様及び予定電力使用量等

要求仕様及び予定電力使用量等については、次による。

- a) 供給電気方式 交流三相3線式
- b) 標準電圧 6600V
- c) 計量電圧 6600V
- d) 標準周波数 60Hz
- e) 受電設備の総容量 4330kVA
- f) コンデンサ取付容量 200kvar
- g) 受電方式 常用1回線
- h) 予定電力使用量 4987670kWh (付表1)
- i) 予定契約電力 898kW (付表2)
- j) 力率 毎月平均100%
- k) 自動検針装置 有
- l) 検針方式：自動 / 検針基準日：毎月末日 (自動検針)
- m) 電力量計の仕様

変成器付複合計器 (通信機能付精密級)

富士電機メーター FM3E15-R形 No. 103934 2020年製

計器定数：1000パルス/kWs 1000パルス/kvars

パルス定数：50000パルス/kWh

パルス定数：2000パルス/kWh

パルス記号：MD TB

VCT：6600/110V 200/5A No. 202014

2.2 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給し、その電気は再エネ比率100%とすること。

参照：「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件 <http://there100.org/going-100>

2.3 履行期間

履行期間は、令和7年4月1日0時から令和8年3月31日24時までとする。

付表1－予定電力使用量

(令和7年4月～令和8年3月)

沖縄基地隊

項目 月	使用電力量 (kWh)	左 欄 の 内 訳	
		夏季電力量 (kWh)	その他季電力量 (kWh)
4	411,010		411,010
5	421,980		421,980
6	436,830		436,830
7	495,750	495,750	
8	475,680	475,680	
9	434,530	434,530	
10	425,690		425,690
11	370,050		370,050
12	370,550		370,550
1	351,500		351,500
2	344,320		344,320
3	363,050		363,050
合計	4,900,940	1,405,960	3,494,980

付表2-予定契約電力

1. 令和7年度 予定契約電力 898Kw (過去3ヵ年度最大需要電力参考)

2. 月別最大需要電力実績 (令和4年1月～令和6年12月)

単位：Kw

	R 6	R 5	R 4
1月	599	567	561
2月	667	599	574
3月	699	699	711
4月	760	678	875
5月	715	691	879
6月	824	819	842
7月	804	857	871
8月	801	865	893
9月	753	863	895
10月	705	775	898
11月	675	823	823
12月	577	648	670

本部地区

正門 (米軍ホワイトビーチ)

引込柱 P-1
(電力メーター)

管理棟受電室



付図1-需要場所